



地域に根ざす医療

医療法人愛生会 くまもと温石病院の広報誌

平成28年10月発行

しおんいろごう

紫苑色

Vol 12

おんじゃく



Photo 森

昔から変わらない「のどかな風景」は、今の時代を生きる私たちの気持ちをホッと和ませてくれます。緑に囲まれた地域で、そしてゆっくりとした時間の流れる中で、患者さんを想い、寄り添いながら、患者さんの心を少しでも和ますことの出来る、そんな病院でありたい。

文 森 薬剤師



イラスト作 森田めぐみ (作業療法士)

実りへの
の想い

もくじ

- 第33回「敬老会」……………2
- “人生を救う医療” ……………3
- もっくん、ともさんのレッツうんどう…4
- 地域連携室 ……………5
- 仕事ひと ……………6
- たまご便り ……………7

私たちの理念

お互いの人生観を尊重し、人生をより豊かにします

私たちの運営方針

利用者第一主義の医療と福祉サービスを提供する事で、国と地域社会に貢献します

熊本保険医新聞（5月号）に くまもと温石病院 掲載！

熊本保険医新聞5月号で、タイトル「病院訪問」の記事で、本院、藤本久夫院長がインタビュー寄稿をされています。『病院一丸で全人的医療を実践』と題しての掲載となっております。ここでは少し抜粋でご紹介します。

●人生を救う医療！

私はよく職員に「急性期病院は命を救い、当院のような慢性期病院は退院後の生活まで支えて、人生を救う」と話しています。と藤本久夫院長。「以前は肺炎で入院した患者さんが肺炎は良くなったけれど寝たきりになってしまったケースがよくありました。これは人生を救ったことにならないわけで、今は退院後の生活を見据えて早期からベッドサイドでのリハビリを行うことなどが常識になりました。“人生を救う医療”へのニーズはますます高まります」

●地域のオンリーワン病院を目指して！

日本老年医学会認定施設でもある本院。平成二十年に慢性期病院としては県内唯一となる日本老年医学会の認定施設となりました。（現在県内認定施設は熊大附属病院を入れて3施設）

この地域にはなくてはならないオンリーワンの慢性期病院を目指すことを基本理念に据え

- ①在宅・介護施設の患者の増悪時に対応する急性期機能
 - ②急性期治療後の在宅復帰目指す回復期機能
 - ③重症者の長期療養を支援する重度慢性期機能
 - ④併設する居住系施設による生活支援機能
 - ⑤在宅総合ケアセンターによる包括的な在宅支援機能
- 以上の5つの医療機能を担っています。

●職員が力を合わせ真に地域に根ざした病院に

地域包括ケアシステムの構築が焦眉の急となっておりますが、当院は先進的に病院・施設から地域・在宅という理念で取り組んできました。多職種がバランスよく連携し、患者さんの在宅復帰を目標とした質の高いチーム医療を実践しています。地域の患者さん・ご家族の意向に沿った質の高い医療・ケアを通じて信頼を重ね、真の意味での地域に根ざした病院と認めていただけるように職員が一丸となってこれからもサービスの提供を行います。



Photo 塚本



熊本保険医新聞より

●「木香館」は おかげ様で 再開しました！

こんにちは、サービス付き高齢者向け住宅「木香館」です。
 4月の熊本地震により木香館は「まさかの・・・甚大な建物被害」を受けてしまいました。その後、様々な方々の期待の声と物心両面のご支援を頂き、築4年目ではありますが、大修繕を行い見事に復活・再開する事となりました。新しく生まれ変わった「木香館」では、より本来の形である「住まい」としての役割を再検討すると共に、様々な在宅サービスを活用しスムーズに利用できる様、大幅に体制を見直しました。9月からは新規入居も開始。現在10月入居予定者を含め、22名の入居となっています。高齢で一人暮らしは不安だけど、ご自分の『住まい』として、家に居る時と同じように自分の生活スタイルで、自由な生活を送って頂いて居ります。また、今回の地震で住まいを失った方々のニーズにもお応えでき、「応急仮設住宅」としての入居も6名程居られます。

お近くにご高齢、一人暮らし等での不安やお困りの方が居られましたら、是非お問合せ、ご相談下さい。 館長 河内



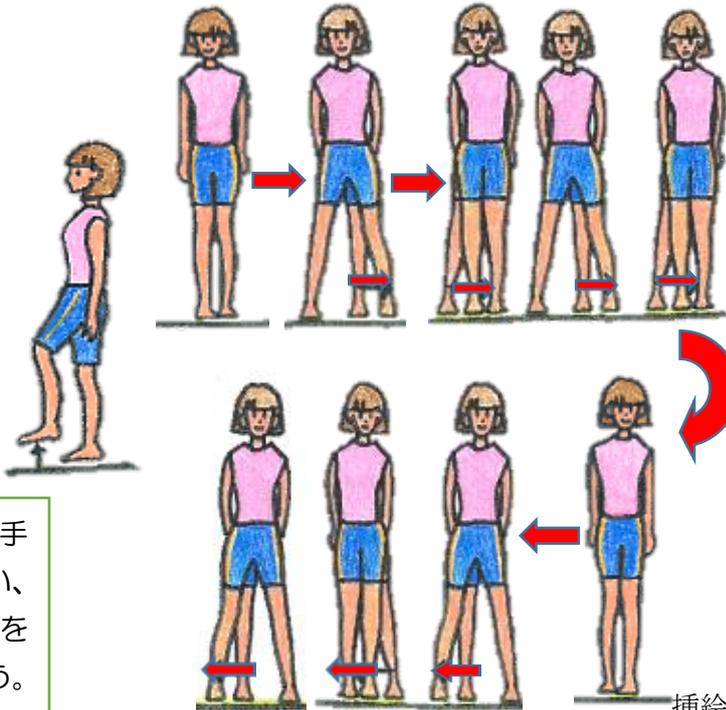
Photo 塚本

もっくん  理学療法士  ともさん のレッツうんどう！⑩ - お家で手軽に続けて -

今回の運動は「バランス」です！
 バランス能力は筋力が大きく影響しているため、転倒予防には筋力トレーニングとバランストレーニングを併せて行うことが効果的です。日々の生活に小さな運動を取り入れて、転倒しにくいからだ作りをしてみませんか。

もっくん

- ①支えとなる物（壁やテーブル）を手の届く範囲に置きます。
- ②腕を楽にして、片方の足を浮かせます。
- ③壁に手や体が触れるまで、左右行きます。



- ①膝を曲げず、片足を肩幅より広く横に出します。
 - ②もう片方の足を開いた足に寄せて閉じます。
 - ③①、②を繰り返しながら横へ進みます。
 - ④ある程度進んだら逆方向に戻ります。
- ※腰を引かずに、背筋を伸ばして行いましょう。

※最初は壁などに手を触れながら行い、慣れてきたら手を離してみましょう。

挿絵 山口亜希子(理学療法士)

地域連携室

今回は**臨時福祉給付金**および**障害・遺族年金受給者向け給付金制度**について説明します。

- ・**臨時福祉給付金**は平成26年4月に実施した消費税率の引き上げに伴う所得の少ない方への影響を緩和する目的で支給される支援金です。
- ・**障害・遺族年金受給者向け給付金**は1億総活躍社会の実現に向け賃金引き上げの恩恵が及びにくい所得の少ない年金受給者の方を支援する目的で給付される支援金です。

臨時福祉給付金および障害・遺族年金受給者向け給付金制度、いずれも申請手続きの方法は同様となっております。 ※ 両方の給付対象者に該当する方は2つの給付金を受給できます。

給付金の対象となる方

臨時福祉給付金

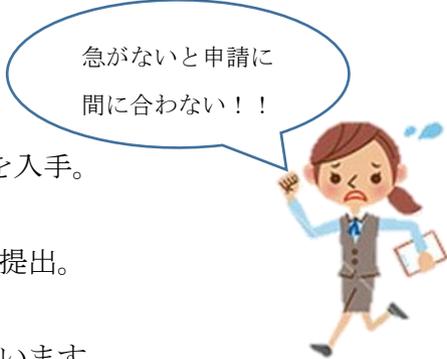
平成28年度分の住民税が非課税の方。

障害・遺族年金受給者向け給付金

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち障害基礎年金、遺族基礎年金を受給されている方。
申請の際に必要な書類 → 申請書のみ。

申請方法

- ・平成28年1月1日時点で住民票がある市町村より申請書入手。
- ・申請書の記載事項に必要な事項を漏れなく記入。
- ・申請受付期間内に市町村に郵送するか市町村の窓口へ直接提出。



※市町村ごとに申請受付期間が異なりますので市町村に確認願います。

※必要書類の添付等の申請方法については市町村によって異なります。詳しくは申請先の市町村へお問い合わせ願います。

- ・給付金額 → 支給要件を満たす方に対象者1人につき3千円を支給（支給は1回のみ）。
- ・給付金の受取方法 → 支給要件を満たした方は申請書に記載した指定口座に入金されます。

※ 口座をお持ちでない方は申請先の市町村へご相談ください。

●連携室のニューフェイス！

7月1日に地域連携室に入職しました浦川と申します。入職前は病院・包括支援センターのソーシャルワーカー、介護認定調査員として従事していました。趣味はこども服作り、息子の野球観戦です。休日は早朝から夕方まで県内各地の野球場に出掛けています。

認定調査員の業務で温石病院を訪れた時のスタッフの対応が優しく「私もここで働きたい」と思い、願いが叶って入職出来ました。以前と制度が変わっていて戸惑う点も多いですが、日々勉強し早くお役に立てるように頑張りますので宜しくお願い致します。



Photo 塚本

ザ・仕事ひと 第12回は 伊藤裕子さん（副看護部長）の登場です！



こんにちは！ 笑顔と元気がとりえの伊藤です。

温石病院には20代で入職しましたが、時は流れ50代半ばにさしかかっています。(気持ちは永遠の28才) (笑)

看護師になってなかったら自分は今頃何をしていたら
ろうか？と時に思うことがあります。「きついなあ」と思う
ことがあります。私はこの仕事が好きです！

信じられないかもしれませんが、小さい頃は赤面症で人
見知り、人と関わるのが苦手でした。今はいろんな人と関
わって“笑顔”をいただけるのが喜びです。患者さんにと
っても、ご家族にとっても、入院生活というのは苦しかっ
たり、心配だったり、楽しいものではないと思いますが、
少しでも安心して“笑顔”をいただけるように、これから
もお一人お一人に寄り添っていきたいです。

これからも”笑顔”で！



Photo 塚本

元祖笑顔の達人仕事美と

プロフィール

出身地（生誕地）・・・松橋町

好きな花・・・チューリップ

スイトピー

好きな言葉・・・ありがとう

《今年初孫ができ、”ばあば”の
仲間入りしました》



医療療養病棟の機能について

医療法において、病院の病床種別は5分類（一般病床・療養病床・精神病床・感染症病床・結核病床）に整備されております。

主に急性期の疾患を扱う一般病床に対し、慢性期の疾患を扱う病床が療養病床であり、急性期医療の後の慢性期医療を担う病床の種別を療養病床と言います。

「療養病床」は、医療保険が適用される医療保険型療養病床（医療療養病棟）と、介護保険が適用される介護保険型療養病床（介護療養病棟）に分れます。

医療療養病棟の具体的な取組みは「病状が安定し、ある程度の長期療養が必要とされる患者さんに療養上の管理、看護、医学管理の下での介護やリハビリテーションなどの治療」です。

医療療養病棟に入院されるまでの経緯

地域（二次医療圏）基幹病院・急性期病院・救急救命センター等



医療療養病棟

高度でないが、密度の高い医学的管理や積極的なリハビリテーションを必要とする入院を要する救急患者の受け入れ

地域住民・在宅患者・介護保険施設



●暑さ寒さも彼岸まで？

春分や秋分は二十四節気のひとつで、太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになります。秋は秋分の日を境に日が短くなっていき、秋の夜長に向かいます。つまり、太陽の出番がどんどん短くなるので、暑さも和らいでいくわけです。春はこの逆ですね。しかし、昼と夜の長さが同じだからといって、春分と秋分の気候が同じになるわけではありません。暑さの名残で秋分のほうが10度以上も気温が高いのですが、厳しい暑さや寒さも目処がつく頃なので、「暑さ寒さも彼岸まで」といわれるようになりました。昔と比べて気候が変化しており、従来の季節感とのずれを実感することが多くなりました。暑い寒いだけではなく、「暑さ寒さも彼岸まで」の背景にも目を向けてみてはいかがでしょうか。

●タイトルの色・・・紫苑色

紫苑色（しおんいろ）とは、紫苑の花の色のような少し青みのある薄い紫色のことです。紫苑はキク科シオン属の多年草で、古名を「のし」といい、平安時代には「しおに」とも呼ばれていました。秋には薄紫色の美しい花を咲かせることから、古くからとても愛されており、紫苑色の色名はその可憐な花の色からきています。紫苑色は、紫根で染めて樺の灰汁で媒染した物。特に紫を賛美した平安期に愛好され、秋に着用されていました。『源氏物語』などの王朝文学にも「紫苑の織物」「紫苑の桂（うちぎ）」「紫苑の指貫」などとたびたび登場します。

輪って楽しむたまで便



●BBQ会 《互助会》

毎年恒例の、互助会主催の「バーベキュー会」を10月になってやっと、開くことができました。今年は、色々な事があり過ぎて、職員間の親睦など・・・でもわいわい楽しく、多少の発散にはなったでしょう。“楽しかったです”



Photo ueda

●認知症サポーター養成講座 in 砥用小

今年も美里町の小中学校にて「認知症サポーター養成講座」が開かれ、本院スタッフも参加しています。小学5年生、中学2年生を対象として行います。子供たちの真剣なまなざしと受け答えに感激して帰ってきました。



砥用小学校にて Photo ueda

●くるみ保育室だより



Photo ueda

● 毎回、保育室の前に展示される子供たちの様子。今回は“ウォーリーをさがせ！”園児達をウォーリーに見立てた力作です！毎回、毎回、素晴らしいアイデアと出来栄えに敬服しています！



Photo 塚本

● 敬老会でもペンギンに扮して、手作りの衣装をまといペンギン体操を披露。可愛さ倍増！



—お知らせ—

●「学ぼう会」では毎月第2月曜日、17時45分～19時30分（予定）に、勉強会を開催しております。各専門職が「テーマ」毎に、他職種にも解り易いようにすすめています。

場所は当院多目的ホールにて絶賛開催中です。過去の内容として（とろみについて・人工呼吸器入門・なぜ転んでしまうのか？・副作用を考える力を養おう）などです。パワーポイント1枚から質問を受け丁寧にお答えするシステムです。気軽に情報交換できる場になればと思っています。様々な施設・職種の方々の参加をお待ちしています。

●インフルエンザの予防接種 始まります

インフルエンザは「インフルエンザウイルス」に感染して起きます。38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れ、高齢の方や種々の慢性疾患を持つ方は肺炎を伴うなど重症化することがあります。



流行前のワクチン接種が有効です。ワクチン接種を受けた高齢者は、死亡の危険が1/5に、入院の危険が約1/3から1/2にまで減少することが期待できるとされています。現行ワクチンの安全性はきわめて高いと評価されています。

診療科目 内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・神経内科・整形外科
リハビリテーション科・歯科

外来診療予定表

受付時間 午前 8:30～12:00 午後 休診（急患はその限りではありません）
診療時間 午前 9:00～12:30 ※歯科は午前・午後とも診療

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土
内科（午前）	村井	藤本	藤本・岸	村井		村井
神経内科（午前）		松永			松永	松永
整形外科（午前）	藤本昭					藤本昭
歯科（午前）	川上	川上	川上	川上	川上	1・3 休診
（午後）	川上	川上	川上	川上	川上	

村井：循環器内科 藤本：呼吸器内科 松永：神経内科 岸：消化器内科

〒861-4407

熊本県下益城郡美里町中小路 835

医療法人 愛生会 くまもと温石病院

TEL 0964-46-3000(代)

FAX 0964-46-2464

ホームページもご覧ください。



発行者 くまもと温石病院 広報委員会

編集後記

今年発行の広報誌としては最後の号となります。大雪に始まり、大地震、大雨、なんと、記録的な大災害の年でした。まだ、まだ、本調子とはいきませんが、それぞれ前を向いて希望だけを見つめて進みましょう。振り返ることも大事ですが、いまは、楽しいこと“笑顔ワクチン”が効き目があると思います。笑顔の向こうにきっと希望が見えてきます。 うえだ